

記入例

平成30年度 収支決算書

〈収入の部〉

(単位：円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	内 訳
助成金交付額	¥ 500,000	¥ 100,000	≪予算は申請時の額・決算は交付金額をご記入ください
補助金・寄付金収入	¥ -	¥ 140,000	例：〇〇団体助成金
雑収入・その他	¥ -	¥ 10,000	例：当日のお祝い金
自己負担金	¥ 100,000	¥ 367,557	≪黒字（繰越金）がある場合は自己負担金は0円にしてください。
収入合計	¥ 600,000	¥ 617,557	

〈支出の部〉

(単位：円)

科目	予算額 (a)	決算額 (b)	内 訳
助成対象経費	使用料及び賃借料	¥ 100,000	¥ 100,000 (対象外⇒寺院開催の会場使用料、ご本尊前) 例：Aホール 1日貸し切り料金
	消耗品費	¥ 10,000	¥ 21,439 (対象外⇒他の目的にも流用できる備品) 例：お菓子、炊き出し材料、調味料（1回〇〇〇円）
	印刷製本費	¥ 30,000	¥ 45,138 (対象外⇒コピー用紙・コピーインクなど他の目的にも流用できるもの) 例：チラシ〇枚・ポスター〇枚
	通信運搬費	¥ 35,000	¥ 31,898 例：チラシ・ポスター発送代金 〇〇件
	広告宣伝費	¥ 30,000	¥ 25,745 例：当日看板、誘導看板
	旅費交通費	¥ 150,000	¥ 140,853 (講師・出演者旅費一人あたりの上限⇒宿泊費：1泊1万円、交通費：3万円) 例：講師交通費（〇〇駅⇔●●駅）、宿泊費
	諸謝金	¥ 50,000	¥ 50,000 (講師・出演者諸謝金一人あたりの上限⇒5万円) 例：講師 謝金
その他助成対象経費	¥ 65,000	¥ 72,484 (対象外⇒管理費…スタッフ給料手当、事務所家賃、水道光熱費、当日飲食費、会議費等) 例：保険代	
助成対象外経費	¥ 130,000	¥ 130,000	例：法要の教師への謝礼金、交通費
その他	¥ -	¥ -	例：繰越金、その他上記に入らないもの
支出合計	¥ 600,000	¥ 617,557	≪決算 (B) と決算 (b) の合計額を一緒にしてください。
↑申請時と同じ金額		↑領収書通り端数まで正確に記入してください。	